

2022 年度

第 1 回医療安全に係る監査委員会結果報告

川崎医科大学附属病院医療安全に係る監査委員会規程に基づき実施したので、その結果について公表する。

日 時 2022 年 10 月 3 日(月) 10 時 00 分～11 時 15 分
場 所 川崎医科大学附属病院 西館 16 階中会議室
監査委員 委員長 江澤和彦 (医療に関する学識経験者)
委 員 佐々木基彰 (法律に関する見識者)
委 員 小林洋明 (一般の立場の者)
委 員 福永仁夫 (医療に関する学識経験者)
委 員 平井敏弘 (医療安全管理に関する見識者)

1. 監査内容

2021 年度の医療安全に関する活動結果と今年度の中間報告について資料をもとに報告した。

(1) 医療安全管理者より報告

①2021 年度病院医療安全管理委員会年間目標・結果

②2021 年度 DIA(Death Incident Accident)報告状況、分析・取り組み内容

- ・転倒転落に関するアセスメント及び説明書の運用基準変更
- ・ドレーンチューブ抜去(せん妄)対策
- ・玄関外エスカレーター転倒対策
- ・パニック通知追跡状況
- ・医療安全マニュアル

③2022 年度病院医療安全管理委員会年間目標

④2022 年度 DIA(Death Incident Accident)報告状況、分析・取り組み内容について

- ・患者誤認防止対策
- ・緊急応援体制(K-MET)の運用開始 (2022 年 3 月 1 日より開始)、活動報告
- ・救急カート標準化の継続した取り組み
- ・患者行方不明対策
- ・侵襲を伴う検査・処置について
- ・診療内容モニタリングについて

(2) 医薬品安全管理責任者より報告

①病棟配置薬 (眠剤関係) の見直し後の眠剤処方件数、転倒発生状況

②高濃度カリウム製剤の使用に関する院内の体制整備後の承認状況、使用状況

(3) 医療機器安全管理責任者より報告

①使用中人工呼吸器の人工鼻、バクテリアフィルターの使用についての取り組み

(4) 医療放射線安全管理責任者より報告

①放射線診療に従事する者に対する診療用放射線の安全利用のための研修

②被ばく線量管理に関する事項

③当院の放射線業務従事者の被ばく管理に関する年間目標達成状況の報告

④ERCP 担当スタッフへの被ばく低減に関する年間目標達成状況の報告

⑤医療安全管理委員会から放射線業務従事者へ被ばく低減の周知案内

2. 監査結果

患者誤認、転倒転落、ドレーンチューブ抜去対策、緊急応援体制、眠剤の病棟配置薬の見直し、人工呼吸器使用中の人工鼻・バクテリアフィルターの適正使用について、放射線業務に従事する職員の健康管理について確認された。

今回の報告で、是正すべき事項等の指摘はなく、適正に行われていることが確認された。

3. 次回開催日程について

開催日：2023年3月30日（木）10時～

以上